

## ASRシリーズACサーボモータ駆動ポンプの使用油

## ■ 使用油

ISO VG32または46相当の清浄な石油系作動油を粘度20～400 mm<sup>2</sup>/s、温度0～60℃の両条件を満足させる範囲でご使用ください。

## ■ 異物の混入防止について

作動油の汚染はポンプの故障および寿命低下の原因となりますので、作動油の汚染管理には十分注意をはらい、汚染度をNAS 9級以内に保つようにしてください。

なお、吸込み側には少なくとも100 μm(150メッシュ)のタンク用フィルタを、戻りラインには10 μm以下の管路用フィルタを必ず設けてください。

## ASRシリーズACサーボモータ駆動ポンプの使用上の注意

## ■ 運搬

運搬の際は、本ポンプに設けられた吊り金具を使用してください。吊り金具以外の場所には吊り上げ用のワイヤ等を掛けないでください。

## ■ ポンプ据付姿勢

ポンプ据付時には注油口を必ず上に向けてください。

## ■ 吸込み圧力

吸込み圧力はポンプの入口にて-16.7～+50 kPaにしてください。また、吸込み側の配管は下表の管フランジの口径そのものを使用し、吸込みポートの高さは油面より高くしないでください。

| 機 種         | 呼び口径                          |
|-------------|-------------------------------|
| ASR 1/ASR 2 | 1                             |
| ASR 3       | 1 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> |
| ASR 5       | 1 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> |
| ASR10       | 3                             |

## ■ 配管上の注意

鋼管を使用して配管する場合は、配管による無理な荷重がポンプにかかるると騒音発生の原因になります。配管による荷重がかかる恐れがある場合には、ゴムホースを使用してください。

## ■ ドレン配管

ドレン配管は下表を目安に行い、ハウジング内圧力が定常状態圧力0.1 MPa以下、かつ、サージ圧力が0.5 MPa以下になるようにしてください。

なお、配管長さは1m以下とし、他の戻りラインと合流せずに単独で行い、管の端末は必ず油中に入れてください。

## 〔推奨ドレン配管サイズ〕

| 機 種         | 配管・継手サイズ         | 配管内径   |
|-------------|------------------|--------|
| ASR 1/ASR 2 | 3/8 (内径 φ 8.5以上) | φ 10以上 |
| ASR 3       | 1/2 (内径 φ 12以上)  | φ 12以上 |
| ASR 5/ASR10 | 3/4 (内径 φ 16以上)  | φ 19以上 |